

科目番号	教室	登録人数	履修登録方法
CEDEM14090		5	抽選対象
開講年度	期間	曜日時限	開講学部等
2025	後学期	その他	地域共創研究科地域共創専攻
講義コード	科目名[英文名]	単位数	
C00331002	地方財政論特論	2	
担当教員[ローマ字表記]			
瀬口 浩一			

授業の形態

講義、演習又は実験

アクティブラーニング

学生が議論する、学生が自身の考えを発表する、学生が文献や資料を調べる

授業内容と方法

少子・高齢化や大都市圏への人口集中などで、住民人口が持続的に減少し始める自治体が増えています。その一方で、社会資本の老朽化や社会保障・社会福祉の分野を中心に財政支出は急増する最中であって、新型コロナウイルス感染症への対応にも迫られる結果、自治体財政を巡る状況は厳しさを増しています。そこで、急速な財政悪化を見込む多くの自治体では、自治体経営の観点に立って、地方公共サービスの更なる効率化を目指す行財政改革が重要になっているのです。しかし、中央集権のもと、これまで国の財政に依存してきた自治体と地域経済にとって、健全な地方財政への転換は容易なことではありません。

講義では、「今日的な地方財政の実態」と「自律的な地方財政への転換」を大きなテーマとして、3つの視点—（１）国と地方の財政関係、（２）自治体経営の効率化、（３）地方財政と地域経済の関連—を中心に、統計データや具体的な事例、理論や制度、国際比較といった様々な角度から考えます。講義は、教科書を受講者で輪読し、毎回の報告内容について質疑応答と議論を行う形で実施します。また、最初の講義はMicrosoft Teamsで実施し、その後の講義の時間帯及び形式、教科書などを相談して決定します。

URGCC学習教育目標

自律性、社会性、地域・国際性、コミュニケーション・スキル、問題解決力、専門性

達成目標

私達は、国や自治体が生産する公共サービスを毎日利用して、毎年、税金を支払います。それだけに自治体の政策や財政状況は、私達の日常生活と大きく関わります。「地方財政論」の講義を通して、「地方財政の実態（自治体の抱える諸課題を含む）」と「何が問題で、どのような解決の選択肢があるか」を、客観的かつ論理的に理解できる力を磨きます。【自律性、専門性、社会性、問題解決力】また、沖縄県の財政問題も適時、取り上げます。【地域・国際性】

評価基準と評価方法

①講義中の発表資料の作成（50%）と②講義中のディスカッションの様子（50%）をもとに評価を行います。

履修条件

専門分野は問いませんので、地方財政と地域経済への関心が高く、積極的に取り組んでくれれば良いと思います。

授業計画

下記の通り、講義を進めます（ただし、一部変更する場合があります。また、受講生との相談の上、受講生の研究テーマや関心に沿った内容に変更することがあります。）

- ① オリエンテーション
- ② 国と地方の役割分担 i 公共サービスと地方の役割
- ③ 国と地方の役割分担 ii 地域間格差と所得再分配
- ④ 国と地方の役割分担 iii 公共事業と経済安定化
- ⑤ 国と地方の財政関係 i 国庫支出金の効果と弊害
- ⑥ 国と地方の財政関係 ii 中央集権か地方分権か
- ⑦ 国と地方の財政関係 iii 地方交付税の目的と仕組み
- ⑧ 国と地方の財政関係 iv ナショナル・ミニマムと財政調整
- ⑨ 地方税の体系と改革 i 地方税原則と現行の地方税制
- ⑩ 地方税の体系と改革 ii 地方税制の課題と改善
- ⑪ 自治体経営の効率化 i 公共サービスにおける効率性の考え方
- ⑫ 自治体経営の効率化 ii 公共サービスを誰が生産し、誰が経費を負担するのか
- ⑬ 地方財政と地域経済 i 地域経済と財政資金との関連
- ⑭ 地方財政と地域経済 ii 地域の自律的發展を考える
- ⑮ まとめ

■ ■ 事前学習

- ①新聞記事に目を通すことを心掛けてみてください。自治体の抱える今日的課題に関心を広く持ってほしいと思います。
- ②教科書は、授業内容を理解する助けになります。授業計画や授業の進行状況をみながら、教科書を活用して事前学習を行ってください。
- ③この機会にぜひ、皆さんの住む自治体の財政状況を調べてみてください。

■ ■ 事後学習

- ①「講義内容を理解できたかどうか」質問や疑問があれば、講義内に設ける時間や講義終了後に質問してください。
- ②教科書や参考書を辞書代わりに活用するのも有効ですので、併用しながら事後学習を行ってください。

■ ■ 教科書にかかわる情報

教科書	書名	新・地方財政				ISBN	978-4-641-18456-5	備考	有斐閣ブックス
	著者名	林宜嗣編							
	出版社	有斐閣	出版年	2021	NCID				

■ ■ 教科書全体備考

林宜嗣著『新・地方財政』が講義内容の理解に役立ちます。

■ ■ 参考書にかかわる情報

参考書	書名	Public finance in theory and practice			ISBN	0070441278	備考	
	著者名	Richard A. Musgrave, Peggy B. Musgrave						
	出版社	McGraw-Hill Book Co.	出版年	1989	NCID			
参考書	書名	財政学：理論・制度・政治			ISBN	4641063931	備考	
	著者名	マスグレイブ [著]；大阪大学財政研究会訳						
	出版社	有斐閣	出版年	1983	NCID	BN00522293		
参考書	書名	State & local public finance			ISBN	0324291558	備考	
	著者名	Ronald C. Fisher						
	出版社	Thomson/South-Western	出版年	2007	NCID			
参考書	書名	基本財政学			ISBN	978-4641086692	備考	有斐閣ブックス, [344]
	著者名	橋本徹 [ほか] 著						
	出版社	有斐閣	出版年	2002	NCID			
参考書	書名	財政学と公共選択：国家の役割をめぐる大激論			ISBN	978-4326550456	備考	
	著者名	リチャード・A・マスグレイブ, ジェイムズ・M・ブキャナン著；大泉智宏 [ほか] 訳						
	出版社	勁草書房	出版年	2003	NCID			

参考書全体備考

適時、講義中に伝えます。

使用言語

日本語

メッセージ

①経済・財政の分野に触れる機会がこれまでなかった人もしっかり内容を理解できるよう、専門的な用語などその都度、丁寧に説明することを心がけます。

②講義に関するお知らせ（休講を含む）は「WebClassのタイムライン」に掲載します（オリエンテーションで相談します）。

オフィスアワー

水曜日 5 限（文系学部棟 5 階・研究室 5 2 6）

メールアドレス

この項目は教務情報システムにログイン後、表示されます。

URL